

いなさの風

令和元年 12月発行
発行者 山田 隆敏
編集 伊那佐まち協報事務局

◎まち協広報誌名の変更のお知らせ
『いなさびと』から『いなさの風』へ。
「いなさ」とは「東南の風」の意味です。
伊那佐の人が皆で活動すれば風がおきます。
大きな風を願って名付けました。
皆様の熱いご意見と活動で紡ぐ広報誌です。

ヤングからシニア

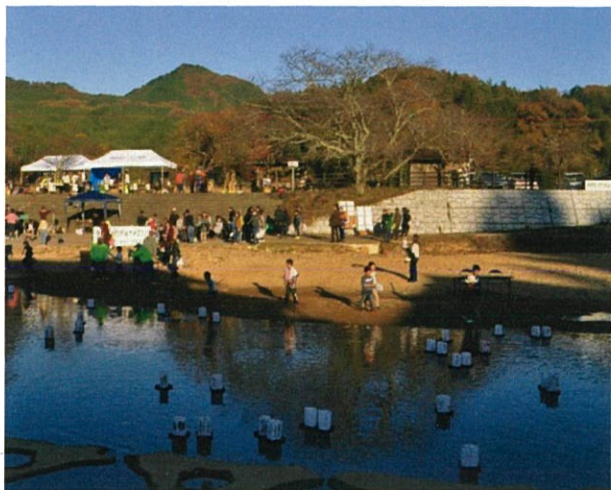
の皆様のご意見と

ご参加で創り上げる

『伊那佐地区まち

協活動』(お礼とお願い)

会長 山田 隆敏



冬至(仲冬)の候、伊那佐の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと、お慶び申し上げます。平素は、本協議会の取組みに、格段のご理解とご協力を頂き、心よりお礼申し上げます。

2018年9月に再発足しました伊那佐地区まちづくり協議会の3部会の諸活動に、深いご理解とご支援(協力金・協賛金・寄付金等)を頂きましたこと、改めてお礼申し上げます。本協議会は、2年間の諸活動を見直し、皆様から託された負託(どのような活動が、皆様の生活に込めるものであるか?)にお応えすべく考えて参ります。
本協議会から皆様に、数点お願いを申し上げます。

①年齢も性別も問いません。この地区に関連のある、関心のある人ならどなたでも、会員に応募してください。ご無理な場合、各行事に積極的に参加してください。

②2019年12月実施の『騙されない防犯学習会』から話題のひとつ…

◎他人を、自分を、見極める力を養ってください。
◎見極める力を備えてない人は、仁(他人を思いやる心)を持っていない詐欺師(巧言、令色な人)から、簡単に騙されてしまいます。

③伊那佐愛を皆様と共に創り上げて、この地区の未来づくりに皆様のお力をお貸しください。

「伊那佐地区の今あるべき姿と諸問題」を他人任せにせず、この地に居住する自らの問題として捉え、いろんな独自の意見を本協議会の活動に生かして欲しいと念じております。熱きプラス思考のご意見、ご参加(入会)そして積極的に創造的な活動をお待ちしております。

どうか、2020年度も、宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、作家で僧侶の瀬戸内寂聴さん(97歳)の合言葉・『忘己利他』(モウコリタ) 〓私利私欲を捨てて、他人のために、生きることに、活動すること。
★アフガニスタンで2019年12月に凶弾に倒れた故中村哲医師が、彼女の言葉を体現した人だと思ふ。





伊那佐「灯」 Mate2019

を実施して

地域振興・産業・観光部会

奥田 博

今年度で三回目となる「伊那佐『灯』Mate2019」は、九月二十二日に開催される予定でした。

開催の週間ほど前から、テレビの天気予報ばかり見つけていました。そして、開催前日、台風の影響で中止という結論を出さざるを得なくなりました。

この事業のため、四〇〇近い竹灯籠の製作や河川敷の整地、昨年好評だった打ち上げ花火等の準備も早くから取り掛かっていました。さらに、今年度は飲食ブースの開設や大抽選会も実施しようということ、「灯送

り」を中心にお祭りの要素を取り入れた「伊那佐『灯』Mate2019」を目指していました。

また、この事業を継続するため多くの人たちから協賛金や個人寄付も受けて、三年目の記念事業となるはずでした。

実施当日「中止」の判断をしなければならなくなり、事務局に並べられた子ども達の灯籠が恨めしく見つめているようでした。

どうにかして多くの人たちの支援に報いる事はできないだろうかと役員で何度も話し合いました。

子ども達が製作した灯籠だけでなく送ってあげたいという気持ちは、誰しもが持っていました。しかし、個々の価値観の違いもあり、当初の計画通り日を変えて実施しようという合意には至りませんでした。

伊那佐「灯」Mate2019にご協賛いただいた皆様



◆法人・団体敬称略・順不同

上室ダルマ繊維(株)(上室健一)

大阪高級鋳造鉄工(株)(駒村卓哉)

(株)岡野石油(岡野仁志)

植平コンクリート工業(株)(植平善延)

榛原コンクリート工業(株)(岡本浩)

八咫烏神社

(株)福角兄弟農園(福角毅)

(有)山口農園(山口貴義)

(株)廣隅企画(廣隅秀和)

(株)ライフコーポレーション(久我公亮)

◆事業主(敬称略・順不同)

松本商会(松本傳也)

松本塗装(松本義知)

吉岡建築(吉岡諒三)

やたがらす楽園(久我文昭)

ウェルネスフーズUD(山口武)

何回かの会議で出た結論は、安全面を考え、メイン会場を河川敷にして、明るいうちに終了するという方策で実施することになりました。

期日は十一月二十三日と なったため、寒さ対策にも 気を配らなければなりません でした。

そして、開催当日、「伊那 佐地区の人たちがどれだけ 参加してくれるのだろうか ……」という心配は吹き飛び ました。

参加人数は昨年度には達 しませんでしたが、子ども 連れのお父さんやお母さん が多く参加してくれました。 中には、孫を連れて灯籠 の流し場まで来られたおじ いさんやおばあさんもおら れました。市長、連合自治会 長にも参加いただき、日頃 の思いを灯籠に託していた だきました。

「かぎろひ夢バンド」の歌 声で始まった『灯』Mate 2019 は、ファイナーレでは、夕やみ 迫る伊那佐山を背景に、打 ち上げ花火が響き渡り「令 和の期待、希望の『灯』送り」 にふさわしい事業となりました。



◆個人(敬称略・順不同)	
仲島澄子	大森邦夫
銭塚政男	森開則之
大門晃	久我政良
森岡茂彦	久我真一郎
御館為之	荒木政子
大門智子	山田清美
山本秀子	山田俊男
大門栄児	東周子
田中照巳	奥田博
田中和子	奥定嗣
檀原賢治	坂本利久
太田幸千代	久我文昭
横山三一	久我真哉
柳澤一宏	久我京史
栗野義典	久我公亮
國枝鉄男	東尚弘
高岡昭士	東達也
高岡功	福住千寿子
森開三代治	福住清
美澄路忠志郎	小林一三
栗野雅臣	森田武男
生駒英征	森田由信
山田隆敏	吉本悦子
和田榮	森開徹
松岡公輝	浦田重博
大森三千代	笹岡可

いきいき

百歳体操

を実施して

子育て教育・福祉・健康部会

松岡 公輝



令和元年十月二十六日

(土) 子育て教育・福祉・健康部会主催で、健康教室・いきいき百歳体操を宇陀市医療介護あんしんセンターから二人の講師をお招きし、午後一時～三時の予定で旧伊那佐幼稚園二階において開催いたしました。

今日の日本の社会は、かなり以前から高齢化が進んでいます。宇陀市においても例外ではありません。

宇陀市のホームページによると、今年の十月一日現在の宇陀市の人口は二九、九〇〇人となっています。その中でも、九十歳台の人数は九三八人、百歳以上の人数は三十二人、合わせると九十歳以上の人口は九七〇人ということになります。日本は長寿国として世界に名をはせていますが、日本人の平均寿命と健康寿命の平均とでは十歳ほどの開きがあります。

人生百年と言われている

現在、健康で生活できないければ意味がありません。

そこで、筋力の衰えから、歩けなくなったり、気力をなくしたり、介護が必要になってしまったりしないように、日頃から運動を心がけていけるようにと、いきいき百歳体操の開催を計画いたしました。

この百歳体操は、手足に軽い負荷をつけて行う軽い運動です。実際に行うとなると四十分ほどの体操ですが、当日は説明もかねて短いバージョンで教えていただきました。

今回の健康教室には、約四十名の皆さんが参加してくださいました。自分の力で生活できる健康を持ち続けるための先生の話に熱心に耳を傾け、体操に取り組んでいただきました。

「いきいき百歳体操」は、数年前にも実施しましたが、



百歳体操で、元気にイキイキと！！



継続的な実施ができたらいいですね！

十一大字ある伊那佐の中で、栗谷地域だけが継続して実施されているようです。

最近では、特に大字陀地域で継続して百歳体操を実施している大字が増え、話されていると講師の先生が話されています。

伊那佐でも継続して行っている地域が増えることを期待しています。